

# 準備／基礎知識



本機を使う準備	1-2
各部の名称と機能	1-3
本体	1-3
ディスプレイ	1-5
USIM カードのお取り扱い	1-6
USIM カードをご利用になる前に	1-6
USIM カードを取り付ける／取り外す	1-7
電池パックと充電器のお取り扱い	1-8
電池パックと充電器をご利用になる前に	1-8
電池パックを取り付ける／取り外す	1-9
電池パックを充電する	1-10
電源を入れる／切る	1-12
電源を入れる	1-12
電源を切る	1-12
自分の電話番号など（オーナー情報）の確認／編集	1-13
自分の電話番号などを確認する	1-13
オーナー情報を編集する	1-13
持ち運ぶときのご注意（キーパッドのロック）	1-14
ホーム画面の見かた	1-14

マナーについて	1-14
通話・通信機能のオン／オフを切り替える	1-15
プロフィールをサイレントに切り替える	1-15
プロフィールを切り替える	1-15
各プロフィールのお買い上げ時の設定	1-16
暗証番号の取り扱い	1-17
操作暗証番号	1-17
交換機用暗証番号	1-17
発信規制用暗証番号	1-17
PIN コード	1-17
USIM パスワード	1-18

## 本機を使う準備

この章では、各部の名称や基本的な操作方法など本機をお使いにあたり、はじめに知ってほしいことについて説明します。

### 各部の名称と機能

本機には、様々なキーやカメラなどの機能があります。また、ディスプレイには、様々なアイコンを使用しています。それらのものについて説明します。

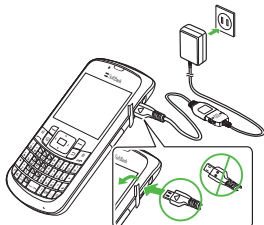
### ナビゲーションキーを利用した操作



ナビゲーションキー

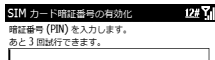
本機では、ナビゲーションキーを利用してディスプレイ上の項目を選択したり、ページを切り替えます(☞P.2-6)。

### 本機の充電



急速充電器やパソコンのUSBポートなどを利用して本機を充電できます(☞P.1-10)。本機に接続コネクタを差し込むときは、接続コネクタの刻印面を上側にして差し込んでください。

### 本機で使用する暗証番号



本機では、次の暗証番号によってお客様確認を行っています。

- 操作用暗証番号
- 交換機用暗証番号
- 発着信規制用暗証番号
- PINコード
- USIMパスワード

暗証番号は、本機から変更することもできます(☞P.1-17)。

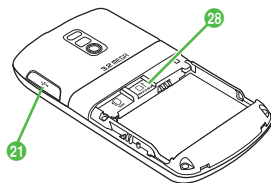
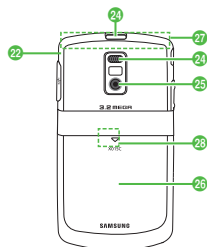
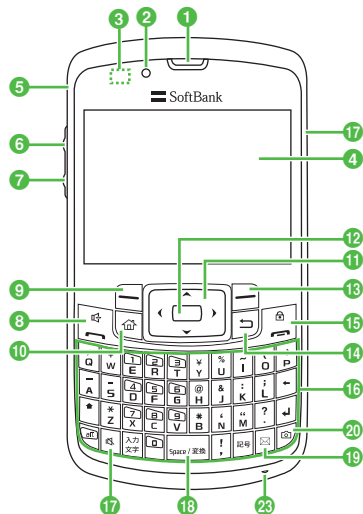
### 携帯電話ご使用時のマナー




















公共の場では、マナーを守って携帯電話をお使いください。本機では、マナーを守るために2つのモードがありますので、その場に応じてご使用ください(☞P.1-14)。また、携帯電話の電源を切らなければならない場合は、電源をお切りください(☞P.1-12)。

## 各部の名称と機能

### 本体



- 1 レシーバー（受話口）
- 2 光センサー  
周りの明るさを感知するセンサーです。
- 3 着信ライト  
音声通話やメールの着信時などに点滅してお知らせします。また、充電中に赤色で点灯します。
- 4 ディスプレイ
- 5 電源／クイックリストキー   
電源を入れたり切ったりするときや、クイックリストを表示するときに使います。
- 6 サイドキー   
着信中やメディアプレイヤー起動中に音量を上げます。
- 7 サイドキー   
着信中やメディアプレイヤー起動中に音量を下げます。
- 8 開始キー   
音声電話をかけたり、受けたりするときに使います。
- 9 左ソフトキー   
ディスプレイの下側の左に表示されている項目に対応しています。
- 10 ホームキー   
ホーム画面を表示します。

- 11 ナビゲーションキー   
メニューの項目やアイコンを選択したり、画面をスクロールすることができます。
- 12 決定キー    
反転表示した項目の選択を決定するときに使います。
- 13 右ソフトキー   
ディスプレイの下側の右に表示されている項目に対応しています。
- 14 クリア／バックキー   
操作を1つ前の状態に戻すときに使います。
- 15 終了／ホールドキー   
通話などを終了するときに使います。また、本機のキーパッドのロックに使います。
- 16 キーパッド  
数字、文字、記号の入力に使います。
- 17 サイレントキー   
サイレントプロファイルの設定や解除に使います(2秒以上押す)。
- 18 変換キー    
かな漢字の変換に使います。
- 19 メールキー   
あらかじめ電子メールの設定をしておくと、キーを押すだけで、メールの新規作成ができます。
- 20 カメラキー   
カメラの起動に使います。カメラ撮影時はシャッターとして使います。
- 21 マイクイヤホン端子／充電端子／外部接続端子  
マイク付きステレオイヤホン変換ケーブルや急速充電器、パソコンなどを接続する端子です。
- 22 ストラップ取り付け穴
- 23 マイク (送話口)
- 24 スピーカー
- 25 カメラ  
撮影するときに使います。
- 26 電池カバー  
電池パックやUSIMカード、メモ리카ードの取り付けや取り外しをするときは、ここを開けます。
- 27 内蔵アンテナ
- 28 メモ리카ード端子  
microSD™ / microSDHC™ メモ리카ードを接続する端子です。

**・内蔵アンテナ／光センサー**

- 本機は内蔵アンテナで送受信するため、外部アンテナはありません。ご使用中の体の向きや通話している場所によっては通話品質が変わることがあります。内蔵アンテナ、光センサー部分は、手で覆ったりすると感度に影響しますのでご注意ください。また、内蔵アンテナ、光センサー部分にシールなどを貼らないでください。
- ・光センサー部分に異物がないことを確認してください。異物があると、誤動作する恐れがあります。
  - ・保護フィルムなどを使用する場合は、光センサー部分に異物がないように注意してください。異物があると、誤動作する恐れがあります。

## ディスプレイ

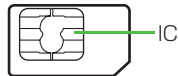


- 1 不在着信あり
- 2 未再生の留守番電話メッセージあり
- 3 Bluetooth® 通信可能
- 4 無条件転送中
- 5 3G 網使用可能
  - 3G 網使用可能 (ローミング)
  - 3G 網 HSDPA 使用可能
  - 3G 網 HSDPA 使用可能 (ローミング)
- 6 SI メール／SMS の新着メールあり
  - インターネットメールの新着メールあり
  - メール送信中
  - 配信確認あり
  - スピーカーホンで通話中
  - Bluetooth® を利用してヘッドセットに接続中
  - サイレント設定中
  - バイブレータ設定中
- 7 Wi-Fi 利用可能
  - Wi-Fi 接続中
  - Wi-Fi 接続完了
- 8 電池が十分残っている
  - 電池が少し減っている
  - 電池の残量が少ない
  - 電池がほとんど残っていない
  - 電池残量なし
- 9 USB 接続中／充電中
  - 電波の受信レベル ( の棒の数が多いほど電波の状態が良好)
  - 圏外 (サービスエリア外または電波の届かない場所にいるときに表示)
  - 音声電話通話中
  - 電話機能オフ中
  - 3G 網データ通信中
  - 3G 網 HSDPA データ通信中
  - 通話保留中
  - USIM カードなし
  - USIM カード無効

## USIM カードのお取り扱い

### USIM カードをご利用になる前に

USIM カードは電話番号やお客様情報が入った IC カードです。USIM カード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機は、USIM カードが取り付けられていないと利用できません。



USIM (ユーシム) カード

USIM カードには連絡先と SMS を保存できます。USIM カードに保存したデータは、他の USIM カード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。次の点にご注意ください。USIM カードの詳細については、USIM カードに付属の説明書を参照してください。

- USIM カードの取り付けや取り外しをするときには、必要以上に力を入れないでください。
- 他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを挿入し、故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では責任を負いかねますのでご注意ください。

- IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIM カードにラベルなどを貼り付けないでください。USIM カードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。

#### 注意

- USIM カードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによる USIM カードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIM カードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- 国内外を問わず、USIM カードならびにソフトバンク携帯電話 (USIM カード挿入済み) の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先(☎P.13-20)までご連絡ください。

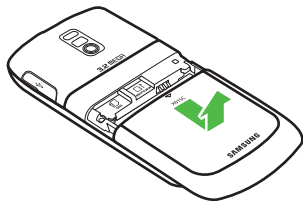
- 本機の修理や USIM カードの交換、機種変更を行った場合、本体やメモリカードに保存した着信音、動画などのファイルがご利用になれなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、データが消失または変化した場合でも、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## USIM カードを取り付ける／取り外す

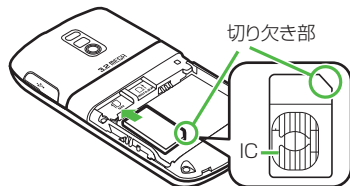
必ず電源を切ってください。

### 取り付ける

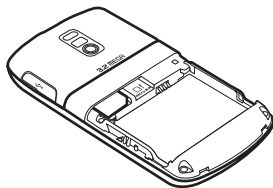
- 1 電池カバーを矢印の方向に押しながらスライドさせ、取り外す



- 2 USIM カードの金色の IC 部分を下側にし、切り欠き部の向きに注意して挿入口に差し込む

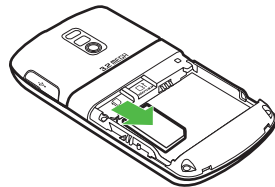


- 3 USIM カードが固定されるように、奥まで押し込む



### 取り外す

- 1 電池カバーを取り外す (☞P.1-7「取り付ける 1」)
- 2 USIM カードに指を押し当て、スライドさせながら静かに引き抜く



#### 注意

- 無理に取り付けたり取り外したりすると、USIM カードや本機が破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外した USIM カードは、紛失しないようにご注意ください。
- USIM カードの取り付けや取り外しを行うときは、IC 部分に不用意に触れたり、傷をつけたりしないでください。また、電池パックとの接点部分にも触れないようにしてください。

## 電池パックと充電器のお取り扱い

### 電池パックと充電器をご利用になる前に

初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときには、ご使用前に必ず充電してください。

### 充電について

- 電池残量のない状態で保管、放置はしないでください。電池パックを長期間保管または放置される場合でも、半年に1回程度、電池パックの充電を行ってください。長い間ご使用にならなかった電池パックは十分に充電されず、使用時間が短くなったり、使用できなくなる場合があります。
- 電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがあります。安全上問題はありませぬ。
- 電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はメモリ効果がないため、継ぎ足し充電ができます。

- 次のような場所では充電しないでください。
  - 周囲の温度が5℃以下、または40℃以上になる場所
  - 湿気、ほこり、振動の多い場所（誤動作の原因となります）
  - ラジオなどのそば（ラジオなどに雑音が入ることがあります）
- 充電中に電池パックや充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先(☎P.13-20)までご相談ください。
- 電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

#### 注意

- 本機に使用する充電用機器は、必ず当社指定のものをご使用ください。
- 電池パック単体で充電することはできません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。電池パックなしの状態では、充電することも電源を入れることもできません。
- 充電器を長時間ご使用にならない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。

## 電池パックの持ちについて

次のような使い方や操作をすると、電池パックの消耗が早まり、利用可能時間が短くなります。

- 使用環境
  - 極端な低温または高温の状態での使用、および保存（5～40℃の温度範囲でご使用ください）
  - 電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待受（なるべく電波状態の良い環境でご使用ください）
  - 本機や電池パック、充電器の充電端子の汚れ（汚れのために接触が悪くなると、正常に充電できなくなります）
- 操作
  - カメラでの撮影を何度も行ったとき
  - 動画や音楽を再生したとき
  - メール作成などで連続した操作をしたとき（照明の点灯時間が長くなるため）
  - Bluetooth® 通信を何度も行ったとき
- 設定
  - スライドショーを設定しているとき
  - ≪スタート≫→「設定」→「次へ...」→「パワーマネージメント」を選択し、「画面の明るさ」欄で明るさのレベルを上げているときや、長時間の点灯を設定しているとき



## 不要になった電池パックは

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか最寄りのソフトバンクショップへお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。

リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

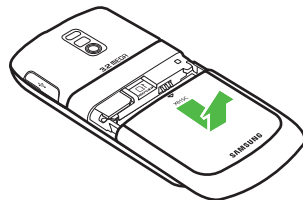
## 電池が切れると

電池がほとんど残っていない状態になると、警告音とメッセージでお知らせします。電池パックを充電してください。そのまま充電をしないでいると、自動的に本機の電源が切れます。

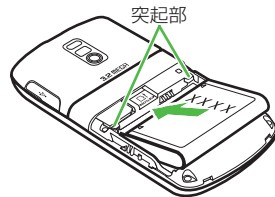
## 電池パックを取り付ける／取り外す

### 取り付ける

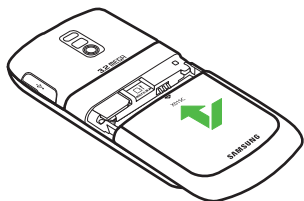
- 1 電池カバーを矢印の方向に押しながらスライドさせ、取り外す



- 2 本機の突起部に電池パックのくぼみを合わせて取り付ける



### 3 電池カバーを本体にかぶせ、 矢印の方向にスライドさせる



#### 注意

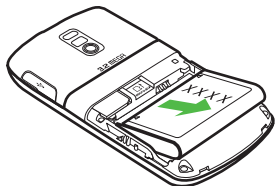
- 取り付けるときに、電池パックに無理な力を加えないでください。本機の充電端子が壊れる場合があります。
- 電池カバーが外れた状態で使用すると、電池パックが抜ける恐れがあります。使用するときには、電池カバーを正しく取り付けてください。
- 強い衝撃などを与えると、電池カバーが曲がって取り付けにくくなる場合があります。

### 取り外す

電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。また、急速充電器を接続していない状態で行ってください。



#### 1 電池カバーを取り外す (☞P.1-9「取り付ける 1」)

#### 2 電池パックを持ち上げて、 取り外す



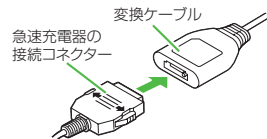
#### 3 電池カバーを取り付ける (☞P.1-10「取り付ける 3」)

### 電池パックを充電する

- 電源が入っているときは、ディスプレイの電池アイコンで電池の充電状態が確認できます。充電中は  →  のようにアイコンの表示が変わります。また、充電中は着信ライトが赤色で点灯します。
- 充電にかかる時間は、約 213 分です。時間は本機の電源を OFF にした状態で充電した場合の目安です。周囲の温度によっても変わります。

### 急速充電器を利用して充電する

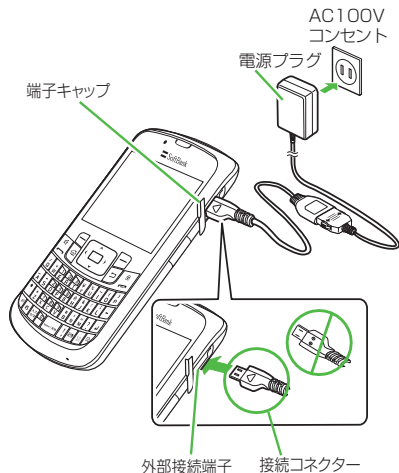
#### 1 急速充電器の接続コネクタを付属の変換ケーブルに取り付ける



- 2** 端子キャップを開き、外部接続端子に変換ケーブルの接続コネクタを差し込む

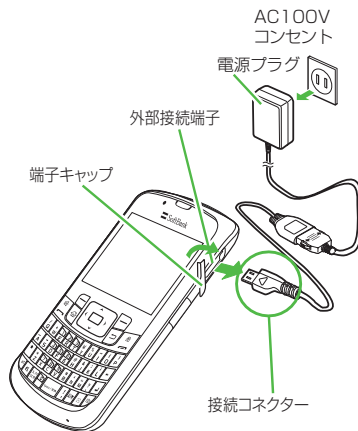
## 注意

- 接続コネクタの三角マークを上側にして差し込んでください。



- 3** 急速充電器の電源プラグを AC100V コンセントに差し込む

- 4** 充電が終わったら、本機から急速充電器の接続コネクタを抜いて端子キャップを閉め、電源コードの電源プラグを AC100V コンセントから抜く



- パソコンの USB ポートを利用して充電する

USB ケーブルでパソコンと接続することにより、本機を充電できます。

- 1** 端子キャップを開き、外部接続端子に USB ケーブルの接続コネクタを差し込む

## 注意

- 接続コネクタの刻印面を上側にして差し込んでください。

- 2** USB ケーブルの USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込む
- 3** 充電が終わったら、本機から接続コネクタを抜いて端子キャップを閉め、USB ケーブルの USB コネクタを USB ポートから抜く

- 急速充電器を利用するときよりも、充電完了まで時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。電池がほとんど残っていない場合、充電できないことがあります。

## 使いこなしチェック!

## 設定

- バッテリー時のバックライト持続時間を設定する (☞P.12-5)
- AC 時のバックライト持続時間を設定する (☞P.12-5)
- 画面表示の持続時間を設定する (☞P.12-5)
- 画面の明るさを設定する (☞P.12-5)
- 光センサーを設定する (☞P.12-5)
- キーボードバックライトの持続時間を設定する (☞P.12-5)

## 電源を入れる／切る

## 電源を入れる

- 1 電源ボタンを押したまま、電源マークが表示されるまで押し続ける



- 操作をしない状態が続くと電池の消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます (☞P.12-5)。また、お買い上げ時の設定では、画面表示が消えると同時に誤動作防止が設定されます (☞P.1-14)。
- 本書では、ことわりがない限り、日付／時刻が設定されている状態での操作を説明しています。

## 電源を切る

- 1 電源ボタンを押したまま、画面が消えるまで押し続ける

- 終了画面が表示されたあと、電源が切れます。

- 電源オフを選択して、電源を切ることもできます。

## 自分の電話番号など (オーナー情報)の確認／編集

オーナー情報として、名前、電話番号、メールアドレスなどを登録することができます。

### 自分の電話番号などを確認する

本機の USIM に登録されている電話番号は、「固有番号」で確認することができます。

- 1 「スタート」→「設定」→「電話」→「固有番号」

固有番号	
名前	番号
音声回線 1	080*****

完了

メニュー

### オーナー情報を編集する

ここでは例として、本機に名前、電話番号、電子メールアドレスを登録します。

- 1 「スタート」→「設定」→「次へ...」→「次へ...」→「オーナー情報」
- 2 「名前」欄を反転表示→名前を入力
- 3 「電話番号」欄を反転表示→電話番号を入力
- 4 「電子メールアドレス」欄を反転表示→電子メールアドレスを入力
- 5 「完了」

• 文字の入力方法については「文字入力」(P.2-8)を参照してください。

### 使いこなしチェック!

設定

- オーナー情報を変更する (P.12-3)

## 持ち運ぶときのご注意 (キーパッドのロック)

本機を持ち運ぶときは、次の点にご注意ください。

- 鞆やポケットなどに入れて持ち運ぶときは、誤動作しないようにキーパッドをロックすることをおすすめします。
- 電源コードを持ち運ぶときは、プラグを倒してください。また、コードを強く引っばったり無理にねじったりすると、断線の原因となります。


本機を持ち運ぶときなどに誤動作しないよう、キーをロックすることができます。

### 1 (2秒以上)

- 誤動作防止が設定されます。

- 誤動作防止を解除する場合は、「ロックの解除」→「\*」を入力。
- ロックの解除にパスワード入力を求めるように設定(デバイスロック)できます(☞P.9-4)。

## ホーム画面の見かた

ホーム画面では、「スタート」から機能を呼び出す以外に、 で項目を選択する方法もあります(☞P.2-3)。また、カメラで撮影した静止画を壁紙に設定することができます(☞P.12-4)。



## マナーについて

携帯電話は、マナーを守ってご使用ください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、電源を切っておきましょう。
- 航空機内\*や病院など、使用を禁止された区域では、電源を切っておきましょう。

\* 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では、周囲の迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

本機には、マナーを守るためのプロフィールが用意されています。

#### ・サイレント

着信音や操作音などをミュートにするプロフィールです。

ワンタッチで設定／解除できます。

サイレント以外に、着信音や操作音などをバイブレータにするプロフィールとして「パイブ」があります。

- プロフィールを利用して着信音をミュートにしたり、バイブレータにしたりする方法のほかにも、着信の種類（音声通話、SMS、S!メールなど）ごとに個別に着信音量、バイブレータを設定することもできます（P.12-3）。

## 通話・通信機能のオン／オフを切り替える



ワイヤレスマネージャーを使うと、Wi-Fi、Bluetooth、電話の電波のオン／オフを切り替えることができます。

### 1 《スタート》→「設定」→「接続」→「ワイヤレスマネージャー」



### 2 で項目を選択



### 3 《完了》

-  を押すたびに、オン／オフが切り替わります。
- 「すべて」を選択すると、「Wi-Fi」「Bluetooth」「電話」の設定を一括して切り替えられます。
-  を押して、クイックリストからワイヤレスマネージャーを起動することもできます。

## プロフィールをサイレントに切り替える

簡単な操作で現在設定中のプロフィールをサイレントに設定したり、元のプロフィールにすることができます。

### 1 (2秒以上)

- サイレント中はディスプレイ最上段に  が表示されます。
- サイレントに設定しても、カメラ撮影時のシャッター音は鳴ります。
- サイレントを解除する場合は、設定と同様に  を2秒以上押します。解除すると、サイレントを設定する前に設定していたプロフィールに戻ります。



## プロフィールを切り替える

サイレントを含む5種類の中から選択できます。


### 1 《スタート》→「設定」→「プロフィール」

### 2 「標準」／「サイレント」／「パイブ」／「アウトドア」／「自動切替」

プロフィールは使用状況に合わせて選択し、必要に応じて設定を編集してご利用ください。

プロフィール	内容
標準	本機から出る音を気にせずに使える状況に適している。
 サイレント	着信音や効果音が、あらかじめミュートに設定されている。
 バイブ	本機から音を出さないと、振動でお知らせする。
アウトドア	着信音があらかじめ最大音量に設定されている。
自動切替	予定表で現在の時刻が「予定あり」になっている場合、標準プロフィールからバイブプロフィールに切り替わる。

※ 標準、アウトドア、自動切替のアイコンは、ディスプレイには表示されません。

• プロフィールは、 を押して、クイックリストから切り替えることもできます。

### 使いこなしチェック!

#### 設定

- プロフィールを切り替える (☞P.12-4)
- プロフィールを編集する (☞P.12-4)

## 各プロフィールのお買い上げ時の設定

お買い上げ時に、各プロフィール（標準、サイレント、バイブ、アウトドア）に設定されている音量や着信音などを次の表に示します。各プロフィールの設定は変更できません (☞P.12-4)。

プロフィール 設定項目	標準	サイレント	バイブ	アウトドア
着信通知の種類	着信音	サイレント	バイブ	着信音
着信音の音量	4	オフ	オフ	最大
アラーム (Outlook) の種類	サウンドの再生	サウンドの再生	マルチバイブ	音量を上げる
アラーム (Outlook) の音量	4	オフ	オフ	最大
通知の種類	サウンドの再生	サウンドの再生	パルスバイブ	サウンドの再生
通知の音量	4	オフ	オフ	最大
システムサウンドの音量	4	オフ	オフ	3



## 暗証番号の取り扱い

本機のご使用にあたっては、「操作用暗証番号」「交換機用暗証番号」「発着信規制用暗証番号」が必要になります。

### 操作用暗証番号

お買い上げ時は「0000」に設定されています。本機をお買い上げ時の状態に戻すときや Mobile Tracker を設定するときに使用します。

- 入力した操作用暗証番号は「\*」で表示されます。
- 操作用暗証番号を間違えて入力したときは、番号間違いのメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 操作用暗証番号は、本機の操作で変更できます (●P.9-3)。

### 交換機用暗証番号

ご契約時の4桁の数字です。ご契約内容の変更や、オプションサービスを一般電話から操作するときなどに必要な番号です。

### 発着信規制用暗証番号

ご契約時の4桁の数字です。本機で発着信規制サービスの設定を行うときに使用します。入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先(●P.13-20)までご連絡ください。

- 発着信規制用暗証番号は、本機の操作で変更できます (●P.3-16)。

#### 注意

- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号をお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先(●P.13-20)までご連絡ください。
- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### PIN コード

USIM カードには、「PIN コード」と「PIN2 コード」の2つの暗証番号があります。

### PIN コード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- PIN コードは変更できます (●P.9-3)。
- SIM カード暗証番号 (PIN) を有効にすると、USIM カードを本機に取り付けて電源を入れたとき、PIN コードを入力しないと本機を使用できなくなります (●P.9-4)。

### PIN2 コード

USIM カード内のデータを変更するときに使用する4～8桁の暗証番号です。

- PIN2 コードは変更できます (●P.9-3)。

## PIN ロック解除コード (PUK / PUK2 コード)

PIN ロック解除コード (PUK コード) とは、PIN ロック状態を解除するために使用する暗証番号です。PIN コードまたは PIN2 コードの入力を 3 回続けて間違えると、PIN ロック状態になります。

PIN ロック解除コードについては、お問い合わせ先(☎P.13-20)までご連絡ください。

### 注意

- PIN ロック解除コードを 10 回続けて間違えると、USIM カードがロックされ、本機を使用できなくなります。PIN ロック解除コードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIM カードがロックされた場合、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先(☎P.13-20)までご連絡ください。

## USIM パスワード

USIM パスワードとは、USIM カードの認証に使用する専用のパスワードです。USIM パスワードが一致すれば、他の USIM カードでも本機を使用できます。USIM パスワードは、SIM のロックを有効にするたびに変更できます。